

実績評価シート

担当課長：総合環境政策局総務課長

施策名	環境政策の基盤整備	
1 施策の概要	<p>広汎化、複雑化する環境政策の企画・立案のため、内外の環境政策・環境法制の情報収集や環境統計の収集・整備等を行う。 また、環境行政の適切かつ実効ある推進を図るため、環境研修センターにおいて環境省職員だけでなく、環境行政を担当する職員を育成する。</p>	
2 (1) 施策の目的、目標・達成時期	2 (2) 達成状況	
<p>(目的) 環境政策推進のための知見を収集し活用するとともに、研修を実施し職員の識見向上、専門的知識・技術を習得させる。</p>	<p>環境研修センターにおける修了者数は、毎年約 1200 人、平成 12 年度末現在で計約 31,000 人。 平成 13 年度には、廃棄物リサイクル研修 4 コースを新設し、計 44 コースを実施。</p>	
3 課題の体系	環境政策の基盤整備	
4 評価	<p>これまで、環境紛争や環境問題における費用負担のあり方など内外の環境政策・環境法制等の情報収集や研究を実施してきており、環境政策の企画・立案に役立っている。今後ともその時々最新のしくは重要な環境問題に関する知見の収集・整理等が必要である。 また、環境研修センターは、昭和 48 年の創設以来、国及び地方公共団体職員の識見の向上、専門知識・技術の習得に一定の成果を収めてきた。しかし、環境問題は一層広範・複雑化しており、環境ホルモンなど新たな環境問題に対応した研修コースを充実させていくことが必要とされる。</p>	